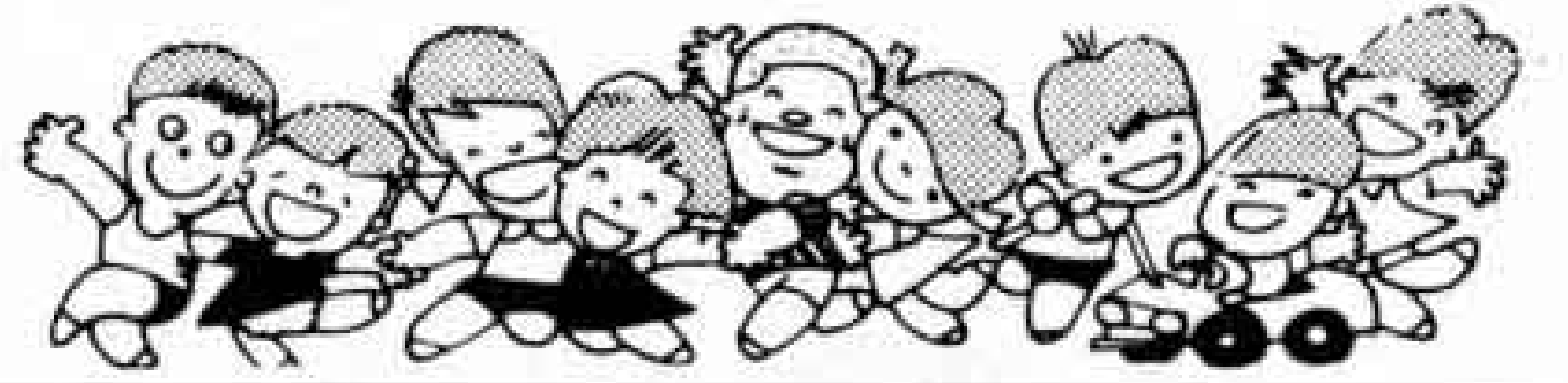


暮らしのたより



農業委員会委員が 決まりました

任期満了に伴う農業委員会委員選挙の結果、次の方々が当選しました。(順位は、届け出順です)

渡辺久男(神戸)、石川公六(鶴無ヶ淵)、中村久義(岩本)、齊藤正兄(比奈)、杉山安廣(蓼原)、井出顯(荒田島)、大沼章男(今泉6)、稲葉三郎(宮島)、水野寿郎(中里)、中村晴一(大野新田)、鈴木仁(松岡)、渡辺光男(大淵)、芦澤由太郎(今泉4)、大石安男(宮下)、小林光男(神谷)、後藤信義(西船津)、望月昇(永田町1)、杉山実(大淵)、加藤静雄(中野)、小野初治(宇東川東町)、藤田武(大淵)、市川桂司(田子)、久能是雄(柚木)、井川衛(入山瀬)、鈴木洋一(厚原)、村松嘉一(久沢)、池田敏男(中里)、大村芳臣(宮島)、渡辺傳次郎(石坂)、浅田武博(石坂)、小林大八郎(荒田島)、植田祥之(久沢)、笠井貢(岩本)、羽根正(鈴川東町)

家庭看護教室

人はだれでも年をとります…。今後ますます高齢化社会が進むにつれて、家庭でお年寄りをお世話する機会がふ

えてきます。お年寄りが心配なく家庭で看護が受けられるように、また介護者の健康を守るためにも「家庭看護教室」で学習しませんか。

とき 12月5日～64年2月27日
計7回 13:00～15:30

ところ 保健婦人センター

定員 30人 受講料 無料

内容 ・脳卒中発作時の看護 ・寝巻き、シーツの交換 ・床ずれ予防と手当て ・特別養護老人ホーム「鑑石園」での施設実習など

申し込み、問い合わせ 11月30日(水)までに保健婦人センターへ ☎64-8992

胃がん検診

受付時間 9:00～11:00

受診料 800円 (70歳以上は無料)

とき、ところ (富士見台公民館) - 11月25日(金)、28日(月)、(ひのやユタカ店) - 11月28日(月)、(八王子本町公会堂) - 11月29日(火)、(保健婦人センター) - 11月29日(火)、30日(水)、(丘公民館) - 11月30日(水)、(鷹岡公民館) - 12月1日(木)、2日(金)、(文化センター) - 12月6日(火)、7日(水)

住宅需要実態調査 に御協力を

12月1日に全国一斉に住宅需要実態調査が実施されます。この調査は、住宅の居住性や、最近の居住状況の変化、これからの計画などを調査して、今後の国や県、市町村の住宅施策を進める上での基礎資料とするものです。

園芸コーナー

ために、植物ごとの越冬温度を知ることが必要です。

【観葉植物の越冬温度】

◆低温グループ (3～5℃)

アビス、フェニックス・ロベレニー、ユッカ、シャコバサボテン、ブライダルベール、カポック、シュロチク、カンノンチク、ハートカズラ、オリズラン…凍らない日当りのよい軒下や縁側で冬越しできます。

◆中温グループ (5～10℃)

ゴムノキ、コルジリネ、スパティフィラム、モンステラ、パキラ、ペペロミア、ポトス…少し寒さに弱く、夜間は室内の縁側より居間のような暖かい

調査世帯に選ばれたお宅には、11月下旬に調査員が伺いますので御協力ください。なお、調査票に記入された事柄は、統計を作製するための資料以外には一切用いられません。また秘密も絶対に守られます。

問い合わせ 建設部管理課 内線2494

第20回 婦人祭を開催

市連合婦人会は、「今!! ころ新たに飛翔」をテーマに、日ごろの婦人活動の成果発表や展示、手づくり品のバザーなどを行います。

とき 12月10日(土)、11日(日) 9:30～
ところ 吉原市民会館

問い合わせ

保健婦人センター ☎64-8995

今月の納税
国民健康保険税 第4期
納期11月15日～30日
(納税はお早目に)

親子で名曲を楽しむ コンサート

とき 12月4日(日)13:00～

ところ 富士文化センター

問い合わせ

「親子で名曲を楽しむ会」
☎64-4488



◆観葉植物の冬越し◆

イロハカエデが紅葉した日を「紅葉日」といい、気象庁では紅葉前線を発表しておりますが、富士市の「紅葉の見ごろ予想」は11月10日ごろとのことです。厳しい寒さも、すぐそこまで来ていますが、この夏購入し、初めて冬を迎える観葉植物も増えていることと思います。そこで今回は、冬越しの方法についてお知らせします。

観葉植物は、冬の夜の温度調節と水やりが上手に育てるポイントになります。まず、種類により原産地が異なる

部屋で管理します。

◆高温グループ (10～15℃)

フィカス・ベンジャミン、アレカヤシ、ディフェンバキア…夜間、発泡スチロールなどの箱に入れて保温し、温度が下がらないようにしてやります。

◆極高温グループ (15℃以上)

アンズリューム、ココヤシ、フィットニア…暖房のきく室内のガラスケースで管理するなど、暖房機器が必要です。(次回へつづく)

※寒さが本格的に厳しくならない間に、寒天にさらして、徐々に寒さに慣れさせておくのが冬越しのポイントです。